

食品安全委員会（第454回会合）議事概要

日 時：平成24年11月19日（月） 14：00～14：32
場 所：食品安全委員会大会議室
出席者：熊谷委員長ほか 6名出席
傍聴者：報道 4名、役所 7名、一般 11名

議事概要

（1）器具・容器包装専門調査会における審議結果について

→担当委員の山添委員及び事務局から説明。
取りまとめられた評価書(案)について、一部修正の上、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

（2）プリオン専門調査会における審議結果について

→担当委員の熊谷委員長から説明。
「改正後の規格基準に基づき加工される牛肉及び牛内臓と、現行の規格基準に基づき加工される牛肉及び牛内臓とでは、人の健康に及ぼす影響が変わるものではない」との審議結果が了承された。
この結論から、本件については、食品安全基本法第11条第1項第2号の人の健康に及ぼす悪影響の内容及び程度が明らかであるときに該当するとともに、同規定に関するこれまでの取扱いと同様に、意見・情報の募集手続は行わないことが確認された。
また、リスク管理機関に対して「除去すべき部位として背根神経節を明示すべきと考える。」旨を伝えることが了承された。

（3）食品安全関係情報（10月20日～11月2日収集分）について

→事務局から報告。
9月に発表された遺伝子組換えトウモロコシNK603の毒性に関する研究報告に対する諸外国のリスク評価機関の見解の概要を報告。